

市立保育所設置及び管理に関する条例では、多様化する保育需要に対応するため、市立保育所の収容定員と保育時間を拡大します。

問 0歳児の受入れを休止して問題ないのか。

答 今回の休止により、0歳児は合計9人の定員減となるが、31年4月開所予定の民間小規模保育事業所の0歳児定員が6人であるため、市内全体としては、差し引き3人の減となる。30年度当初では、0歳児および1歳児において供給が上回っていた状況からも、3人減の影響は少ないと考える。

問 日曜日や夜間の保育に対する、市の方向性についての考えは。

答 日曜日保育などの多様化する保育需要については、今回の土曜日保育の利用状況や保育士の体制などを勘案し、検討していく。



公民館条例では、中央公民館に併設されていた旧図書館が、30年10月に生涯学習センターへ移転したことにより、旧図書館の施設を新たに活用できるようになります。

問 旧図書館部分の改修工事について、空調機、照明およびコンセントの位置は、そのまま使用するのか。また、窓はどのようになるのか。

答 空調機は、そのまま使用する。コンピュー

夕の配線は、取り外し補強する。照明については、数が多いため、外して天井を補強する。コンセントについては、そのままの状態を使用する。また、窓は現状のままで使用するが、開け閉めに不具合があれば修理する。

市内3か所の施設の指定管理者の指定をしました

障害者デイサービスセンター
↓
社会福祉法人みぬま福祉会

問 随意契約ということだが、このまま継続するのか。今後見直すことは考えているか。

答 大きな苦情もなく、継続していく。

コミュニティセンターと西児童館
↓
白岡まちづくり共同事業体

問 「白岡まちづくり共同事業体」とは。

答 街活性室株式会社とNPO法人カローレで構成されている。

B & G海洋センター
↓
ワコー・旺栄グループ

問 消費税が10%に増税される際、利用料の改定を次期指定管理者と協議しているのか。

答 今回の見積書は、消費税増税分は考慮されていない。利用料の改定については市として全庁的に考慮するものとなる。

請願第1号の採択は

9月議会で継続審査となった、請願第1号東海第二原子力発電所の運転期間延長を行わないことを求める意見書に関する請願書については、委員会では、趣旨採択とし意見書は提出しない意見が多数を占め、本会議では、賛成多数で趣旨採択とし意見書は提出しないものとなりました。

討論

意見書を提出する

趣旨採択に反対する。①原子力発電による電気を利用している白岡市民も当事者。その生産過程と廃棄物の責任は避けられない。②脱原発・再生エネルギーと唱えていても進まない。今ここで、できることを始めよう。③請願者の声に真摯に応えるべきである。

討論

意見書を提出しない

脱原発の取組は賛成しますが、意見書の提出は地元自治体への配慮が必要不可欠であり、具体的な対策もなく観念的な訴えや脱原発の掛け声だけで意見を通すべきではないと考えます。当該請願は趣旨採択が妥当で、国会等への意見書提出には至らないと判断します。